

## 令和5年度2月補正予算案における将来に向けた対応

### 1 一般財源的な歳入の増加 91 億円

県税	▲ 26 億円
地方交付税・臨時財政対策債	103 億円
地方消費税清算金	▲ 16 億円
その他（地方譲与税 等）	30 億円

### 2 歳出の精査等による不用見込（一般財源ベース） 69 億円

将来に向けた対応（1 + 2） 160 億円  
 （うち後年度の地方交付税の減少に備えて確保しておくべき額 63 億円）

#### (1) 将来の財源不足や事業の安定実施に向けた基金残高の確保 134 億円

	残高の確保	年度末残高見込み（百万円）
財政調整基金	49 億円	(R5) 31,816 (R6) 18,626 ※うち後年度の交付税の減への対応分 3,873
県債管理基金	49 億円	(R5) 12,294 (R6) 11,093 ※うち後年度の交付税の減への対応分 2,409
福祉・教育振興基金	10 億円	(R5) 8,270 (R6) 7,660
子ども・若者基金	10 億円	(R5) 1,854 (R6) 1,631
文化振興基金	10 億円	(R5) 2,098 (R6) 2,096
県立高等専門学校整備運営基金	6 億円	(R5) 2,601 (R6) 2,601

#### (2) 県債残高の縮減および将来の公債費負担の軽減 26 億円

	発行抑制	年度末残高見込み（百万円）
行政改革推進債	26 億円	(R5) 県債全体 1,107,963 （うち臨時財政対策債以外 692,941）